

製品名: サイトケラチン 8 (10A5) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM00864**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 54 kDa; Observed MW: 54 kDa

抗原情報

遺伝子名	KRT8
別名	KRT8; CYK8; Keratin; type II cytoskeletal 8; Cytokeratin-8; CK-8; Keratin-8; K8; Type-II keratin Kb8
遺伝子 ID	3856
SwissProt ID	P05787
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

背景

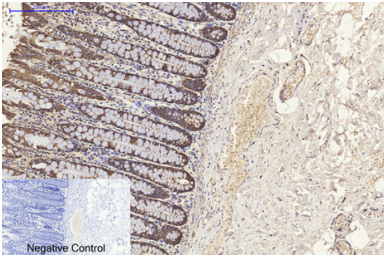
KRT19 と共に、横紋筋のコスタメアにおいて収縮装置とジストロフィンを連結する役割を担う。K8 は II 型細胞骨格ケラチンである。

ケラチンは中間径フィラメントタンパク質であり、上皮細胞の構造的完全性を担い、サイトケラチンと毛髪ケラチンに分類される。

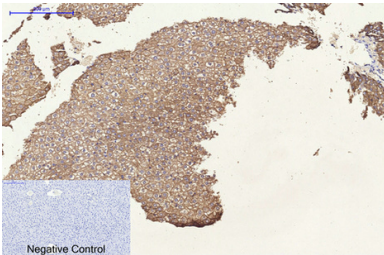
研究分野

シグナル伝達

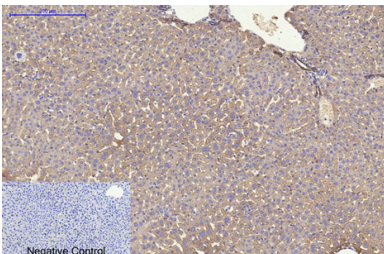
画像データ



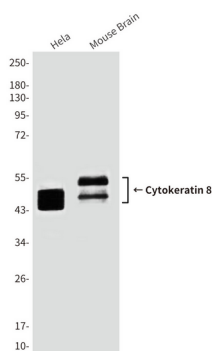
サイトケラチン 8 (10A5) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト結腸組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。ネガティブコントロールは二次抗体のみを使用しました。



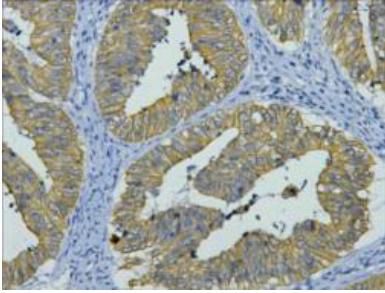
サイトケラチン 8 (10A5) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。ネガティブコントロールは二次抗体のみを使用しました。



CK8 抗体を用いたパラフィン包埋マウス肝組織の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧・高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。ネガティブコントロールとして、二次抗体のみを用いた。



サイトケラチン 8 (10A5) 抗体を使用した、Hela マウス脳溶解物中のサイトケラチン 8 (10A5) のウエスタン プロット分析。



サイトケラチン 8 (10A5) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。